

経営比較分析表（平成29年度決算）

岐阜県美濃市 美濃病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	14	対象	ド透訓	救 臨 輸
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
21,052	14,289	非該当	10 : 1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

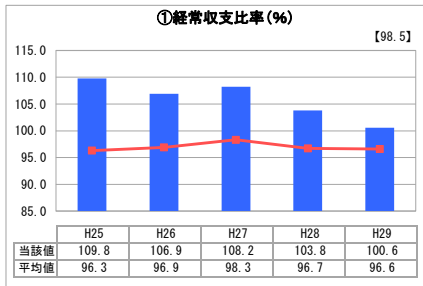
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輸…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
122	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	122
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
122	-	122

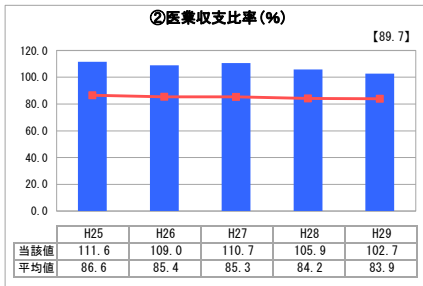
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 平成29年度全国平均

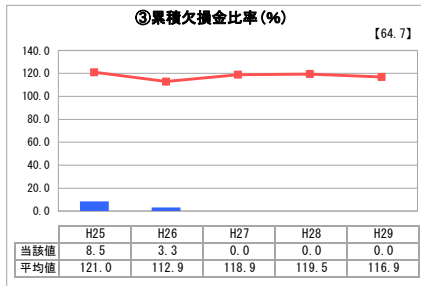
1. 経営の健全性・効率性



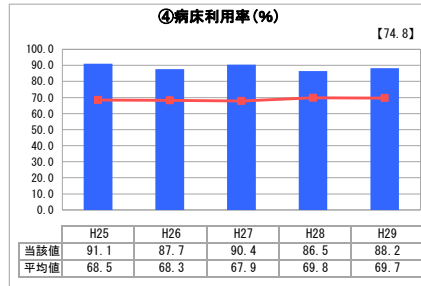
「経常損益」



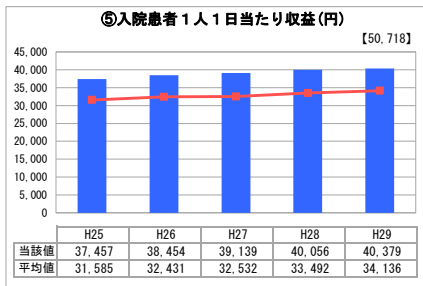
「医業損益」



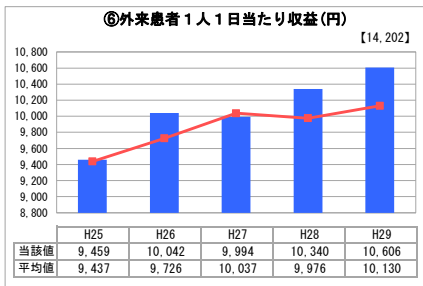
「累積欠損」



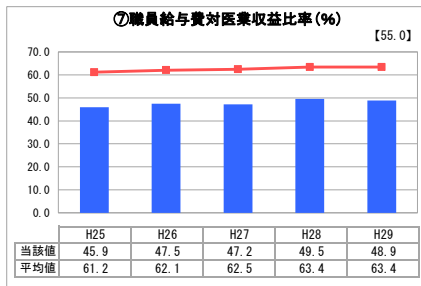
「施設の効率性」



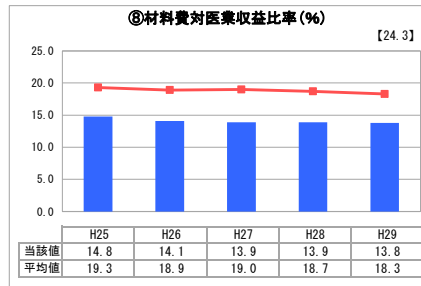
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

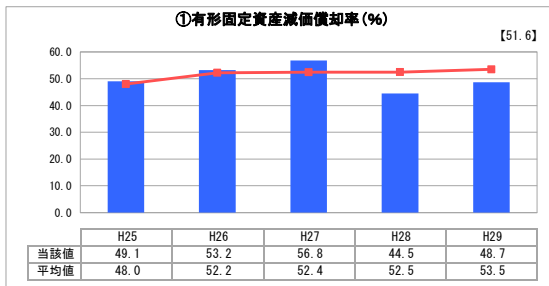


「費用の効率性①」

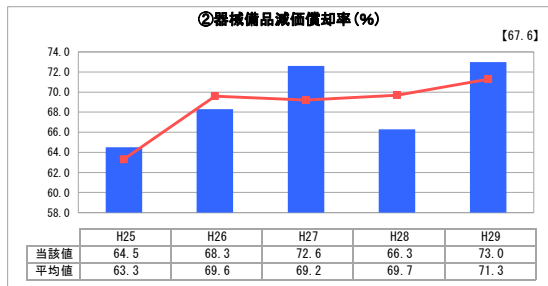


「費用の効率性②」

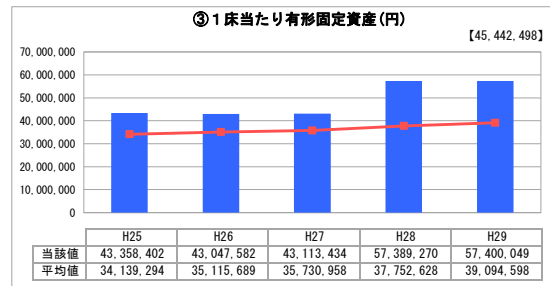
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「器械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

地域の中核病院として、民間の診療所との連携の中心的役割を果たし、地域の急性期並びに慢性期医療を担っています。救急医療については、全受入れを方針とし、市内唯一の病院としてCT・MRI・内視鏡の共同利用の推進等、市内各診療機関との連携に努めています。また、訪問診療や訪問看護ステーションの設置により、通院困難患者や在宅療養を支援し、隣接しているへき地医療地域への訪問看護等も行っていきます。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経営の健全性については、経常収支比率及び医業収支比率ともに減少傾向にはあるものの100%を辛うじて超えています。また、累積欠損金についてもH27年度から解消されており、経営はおおむね健全といえます。

経営の効率性については、入院患者収益は横ばいではありますが、外来患者収益は増加傾向にあり、収益についての効率性は保たれています。また、費用についてはほぼ比率的には横ばいであり、職員給与費は医師・看護師の欠員により微減している。今後、職員の不足に係る雇入れ分の増加が考えられるため、計画的な人の確保等を検討していく必要があります。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率は類似病院平均値より低い比率ではありますが、器械備品減価償却率につきましては、H28年度の健診棟・外来棟の増改築時に合わせて購入した医療機器等の減価償却費の増額により、比率が増加しています。また、1床当たり有形固定資産についても、H28年度に行った健診棟・外来棟の増改築による有形固定資産の増加により類似病院平均値を上回っています。

全体総括

自治体病院として、地域から選ばれる満足度の高い医療サービスを提供することを目的に、健全で効率的な経営を目指しています。平成29年度は経営の健全性や効率性は保たれているといえますが、H28年度に行いました健診棟・外来棟の増改築に係る減価償却費の増加等による経費増により、収益に対する費用の圧迫が顕著に見られています。今後も医療機器の老朽化に係る機器の更新による経費増が考えられるため、経費の削減を図るなど、より一層の経営の効率化を図ることが必要と考えられます。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。